

# 東京都練馬でバリアフリーな1日を！ 視覚障害者の避難マッププロジェクトイベント「クラウドファンディング感謝の集い」4月27日開催

同日、同会場にて視覚障害者向け福祉機器・サービスの展示会も行います。

株式会社アメディア

クラウドファンディング

ナビ

バリアフリー

展示会

社会貢献

福祉

練馬区

街づくり

視覚障害

障害

● 2024年04月18日 13時03分



2024年1月29日から2024年3月28日まで2か月にわたり実施した、視覚障害者にナビレク避難マップを届けるプロジェクトのクラウドファンディングは、ネクストゴールを達成し165万3000円、人数にして145名の方よりご支援をいただき、無事成立いたしました。

株式会社アメディア(東京都練馬区 代表：望月優)は、2024年4月27日 東京都練馬にて行われる第33回アメディアフェアにて「クラウドファンディング感謝の集い」を開催いたします。  
当日は、バリアフリー演劇結社ばかりばかりを招いて朗読会もお楽しみいただけます。

## 【開催概要】

イベント名称：クラウドファンディング感謝の集い

日時：2024年4月27日 14時～15時

会場：練馬区立区民・産業プラザ ココネリホール

第33回アメディアフェア特設ページ

<https://www.amedia.co.jp/event/amediafair/index.html>

## 会場アクセス

都営大江戸線、西武池袋線「練馬駅」中央北口より徒歩5分ほど

「ナビレク・バリアフリーマップ」のダウンロードはこちらから  
都営大江戸線練馬駅改札からCoconeri2階

<https://navirec.amedia.co.jp/16651/>

## イベント内容

・クラウドファンディング御礼と報告

登壇：アメディア代表 望月優

司会：バリアフリー演劇結社ばかりばかり 鈴木橙輔、美月めぐみ

・バリアフリー演劇結社ばかりばかり 朗読会



## 避難マッププロジェクトとは

視覚障害者が歩ける地図「ナビレク・バリアフリーマップ」のナビシステムを使い、必要な時に自分の意志とタイミングで目の不自由な人も避難所へアクセスできる選択肢を提供するプロジェクトです。

使用する地図は経路ごとに人が考えて作る手作りのバリアフリーマップで、『視覚情報を得られない』ことをサポートする適切な説明とルートで作られています。

このマップデータを専用アプリ「ナビレク」にダウンロードすることで、ユーザーは音とアナウンス、振動の道案内を受けます。

ナビレクアプリでは、自宅で道順を聞いてイメージトレーニングすることも、実際に歩いて道を覚えることの両方を兼ね備えているため、より身につきやすく歩きやすいナビとなっています。

今回実施したクラウドファンディング

命を守るために目の不自由な方に避難ナビマップを届けよう

[https://readyfor.jp/projects/navirec\\_amedia](https://readyfor.jp/projects/navirec_amedia)

<取材について>

視覚障害者の外出についてやバリアフリーマップ又は弊社への取材をお待ちしています。

代表取締役 望月優がインタビューにお答えします。

<リリース元>

株式会社アメディア

〒176-0011

東京都練馬区豊玉上1-15-6 第10秋山ビル

電話：050-1791-2070 ファクス：03-3994-7177

メール：navibiz@amedia.co.jp

1989年の設立依頼、視覚障害者の自立を支援することにテクノロジーで挑戦。

代表取締役 望月優は、視覚障害当事者の立場から、特に音声で印刷物を読み上げる製品「よむべえシリーズ」の開発に注力。

2016年より視覚障害者の外出インフラの向上を目的に、ナビアプリ開発に着手。

2019年には、現在のナビレク・バリアフリーマップの仕組みを確立させ、視覚障害者のみならず見える人にとっても使いやすいバリアフリーマップとして、誰もが住みよい街づくりへの貢献を目指す。